

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 東京都立三田高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒108-0073
東京都港区三田 1-4-46

E-mail :

Website : <http://www.mita-h.metro.toyo.jp>

児童生徒数：男子 417名 女子 449名 合計 866名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか
()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

1) 1年生の「奉仕」の授業では環境問題の中でも特に「海」をテーマにし、年間を通して様々な学習と体験を行った。環境問題に取り組んでいるNGOやNPOの方をお呼びして講演会を何回か行い、お台場と江ノ島で海岸清掃をして、海の汚染の実態を体験させた。

2) 総合的な学習では各学年「留学生が先生」、「国際理解講演会」「国際理解シンポジウム」の行事を行い、国際理解に努めた。

3) ユネスコ委員会は例年の通り文化祭でのユネスコバザーと世界遺産に関する展示活動を行った。バザー売上金はユネスコスクールの気仙沼高校と気仙沼西高校に全額メッセージと共に送り、生徒会からお礼をいただいた。また、世界寺子屋運動のための書き損じはがき集めを例年通り行った。日本ユネスコ協会の行っているD-projectに参加するのは2年目となるが、昨年より良い作品ができ、リーフレットコンクールにも参加できた。

東日本大震災を受け、5月の遠足では1年生全員がユネスコ募金を行った。ユネスコ委員会でも学校の近くで2度ほどユネスコ募金を行い、その様子は港ユネスコのニュースレターに掲載された。ユネスコ委員会ではエネルギー教育にはじめて取り組み、夏の節電を呼びかけるキャンペーンを行った。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施

その他（ユネスコ委員会、遠足、文化祭などの行事）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。

効果的な活動ができず、やや不満が残る。→特にエネルギー教育が今一步効果が薄かった。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

海を守る環境活動 識字教育 国際理解教育、文化祭でのユネスコバザーと世界遺産の展示 東日本大震災後の支援のあり方を考える。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

グループワークで Webbing をさせたこと。ファシリテーションの技術を使ったこと。

実施テーマに関連した研究旅行の実施。

他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

1. 韓国 忠南外国語高校 email 交流
2. 日本 気仙沼高校 気仙沼西高校
3. その他 「留学生が先生」の講師 7 カ国の留学生
ASEAN 8 カ国の高校生 (学校訪問)

国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など)